地区労ニュース

84

日本の夜明けは沖縄から 沖縄の知事選挙に応援

沖縄県知事選挙が10月30日告示、11月16日投票で行われます。

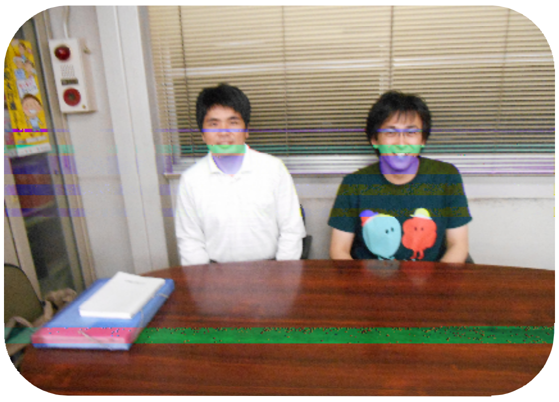
安倍内閣は、沖縄県民の総意を無視し、住民を警察権力で弾圧しながら、辺野古新基地に建設に向けて海底ボーリング工事を強行しています。

安倍政権の暴挙に沖縄県民の怒りは高まり、キャンプ・シュワブのゲート前と辺野古の海上では抗議行動が連日続けられ、抗議集会には多くの県民が結集しています。

こうした中で、辺野古新基地問題を最大の争点としてたたかわれる今回の沖縄県知事選挙は、沖縄と日本の進路に決定的な意味を持っています。

宇城久地区労は、オナガ雄志さん勝利へと選挙支援に地区労から宇野顧問が参加します。（期間は、11月10日

宇治市野外活動センター嘱託職員が労働組合を結成!!



総合野外活動センター「アクトパル宇治」（宇治市西笠取）に勤務されている嘱託職員6名の方が、今年の2月25日に嘱託労働組合を結成され、宇城久地区労にも加盟していただきました。

宇治市野外活動センタ嘱託職員労働組合
執行委員長　山岡　啓基

宇治市野外活動センター嘱託職員労働組合は2014年2月25日に嘱託職員5名で結成、3月4日に結成通知書と要求書を提出して交渉を行いました。4月には新たに1名が加入して現在、6人で活動を行っています。

アクトパル宇治は今年で15周年を迎えますが、この間、正規職員と同じ業務を行っている嘱託職員の待遇は一切見直されることなく、正規職員との待遇の差がますます拡大しています。

嘱託職員の待遇改善（賃金、一時金、退職金など）や労働環境の改善を求めて宇城久地区労の皆様のお力添えをいただきながら、日々取り組んでいます。

近況では　労働環境について　雇用通知書に記載されている始業時間（8時30分から）と実際の勤務時間（8時から）が異なる件、休憩時間がとれない件について　組合の指摘により、6月1日から　やっと見直されることになりました。

しかし運営者は主催事業等のイベント時には「原則が守られなくても仕方がない」という意識が残っており、労働法規を遵守させた上での体制やイベントを組み立てる必要があり、今後も引き続き、交渉の中で訴えていきます。

目としては　同一労働、同一賃金に原則にたって、賃上げの再要求、現在認められていない休暇制度（傷病休暇・インフルエンザ休暇等）の要求を行い安心して働ける職場環境を目指して、交渉等の活動を行っていきます

反原発福島平和ツアー報告集会

日時：11月7日午後7時から

場所：宇治市職員会館　2F大会議室

「戦争する国」「企業が活動しやすい国」づくりをすすめる
安倍政権の暴走に
ストップを
集団的自衛権行使は
輝け
日本国憲法